

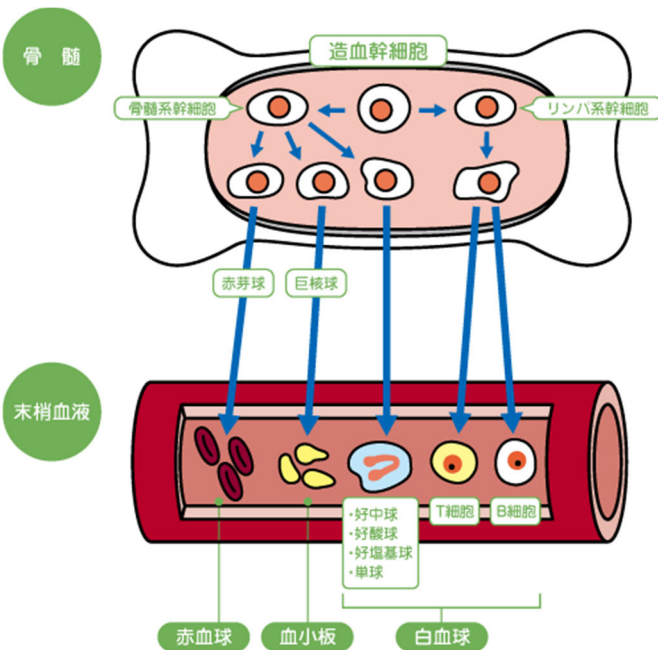
●白血病ってどんな病？

白血病は血液のがんです。血液細胞には赤血球、血小板、白血球がありますが、これらの血液細胞が骨髄でつくられる過程で、がんになります。がん化した細胞(白血球細胞)は、骨髄内で増殖し、骨髄を占拠してしまいます。そのため、正常な血液細胞が減少し、貧血、免疫系のはたらきの低下、出血傾向、脾臓(血液を貯蔵しておく臓器)の肥大などの症状があらわれます。

白血病は、様々な種類があり、がん化した細胞のタイプから大きくは「骨髄性」と「リンパ性」に分けられ、さらに病気の進行パターンや症状から「急性」と「慢性」に分けられます。

急性白血球	・急性骨髄性白血球 ・急性リンパ性白血球／リンパ芽球性リンパ腫 ・急性前骨髄球性白血球 他
慢性白血球	・慢性骨髄性白血球 ・慢性リンパ性白血球／小リンパ球性リンパ腫 等
成人 T 細胞白血球／リンパ腫	骨髄異形成症候群 等

●血液の作られ方



末梢血液中を流れる血液の細胞は、酸素を運搬する「赤血球」、止血にかかわる「血小板」、感染防御を担う「白血球」の大きく 3 系統に分類されます。「白血球」は骨髄系で作られる好中球、好酸球、好塩基球、単球とリンパ系で作られる T 細胞・β細胞のリンパ球等の総称です。

これらの血液細胞は、全て「造血幹細胞」という細胞から造られています。造血幹細胞は、骨の中にある「骨髄」で成長(=分化)し、一人前の機能をもった血液細胞に成熟した後、末梢血液中に送り出されます。変化する過程は大きく分けて2つあり、赤血球、血小板、単球、顆粒球をつくる過程は骨髄系、リンパ球をつくる過程はリンパ系とよばれます。

●白血病の原因

白血病を含む「がん」は、一般に遺伝子や染色体に傷がつくことで発症すると考えられています。たとえば、慢性骨髄性白血球(CML)では、患者さんの95%以上でフィラデルフィア(Ph)染色体という異常な染色体が見つかります。遺伝子や染色体に傷がつく原因として、放射線、ベンゼンやトルエンなどの化学物質、ウイルスなどが挙げられていますが、そのしくみは完全には解明されていません。また、白血球は遺伝しませんので、親が罹ったとしても、子どもが必ず白血球になるわけではありません。



●白血病の症状

白血病の症状は、どの段階の血液の細胞ががんになったかにより異なります。しかし、異常な白血球の細胞が増えることで正常な白血球、赤血球、そして血小板が減少すると、感染症にかかりやすくなったり、貧血の症状(だるい、立ちくらみ、疲れやすいなど)がみられたり、血が止まりにくいなどの症状が現れやすくなります。

また、異常な白血球の細胞が増えると全身で炎症が生じるため、だるさ、疲れやすさ、抑うつなどの症状が現れることもあります。



だるい、疲れやすい



リンパ節のはれ



貧血



高熱と悪寒



歯ぐきや皮膚から出血

●白血病の診断方法

白血病の診断は、問診、血液検査、骨髄検査などの結果に基づいて行われます。そのため、通常健康診断や血液検査をきっかけとして、白血病が発見されることも少なくありません。早期発見には定期的に健康診断を受診し、血液検査で貧血検査を実施することが重要です。

貧血などの症状があり、血液検査の結果から、血液細胞の数や種類に異常がみられた場合、白血病が疑われます。最終的な診断には、骨髄液を吸引する「骨髄穿刺(マルク)」や、骨髄の組織を採取する「骨髄生検」などの骨髄検査が行われます。骨髄はすべての骨の中にありますが、骨髄穿刺は腸骨(骨盤の骨)から採取するのが一般的で、ときには胸骨(胸の正面にある平らな骨)から採取することもあります。骨髄中の細胞の数や種類、染色体や遺伝子の状態を確認し、白血病かどうかを確定診断します。



●白血病の治療法

白血病の治療法には大きく分けると3つの方法があります。まず化学療法、いわゆる抗がん剤による治療です。それから放射線の治療。これは例えば中枢神経、すなわち頭や脊髄、リンパ節などに放射線を照射します。あとは造血幹細胞移植、これは骨髄移植です。本人もしくは他人の造血細胞を持ってきて、化学療法や放射線療法で大量の放射線をかけて、治療した後にとっておいた正常の造血細胞を入れる治療です。このように大きく分けて、化学療法、放射線療法そして骨髄移植、この3つの方法があります。

10年くらい前までは白血病は治療が非常に難しい病気でしたが、遺伝子異常の研究が進み、原因となる物質が特定された病気に関しては、その物質が作られないようにする分子標的治療も開発されています。

化学療法	抗がん剤による治療
放射線治療	中枢神経・リンパ節などに放射線をあてる
造血細胞移植 (骨髄移植)	自分または他人の造血細胞を移植

バックナンバーはホームページよりダウンロードできます。

定期配信を希望される方や内容についてのご質問がございましたらお気軽にお問い合わせください。